

開催趣意書

第 60 回日本理学療法学会学術研修大会

テーマ：「総合知を推進する臨床技能 - 社会的課題の解決を目指す - 」

主 催：公益社団法人日本理学療法士協会
会 期：2025 年 5 月 31 日（土）～6 月 1 日（日）
会 場：東京国際フォーラム
大 会 長：齊藤 秀之

目次

内容

1. 大会趣旨	3
2. 企画の基本コンセプト	4
3. 開催概要	6
4. 大会プログラム	7
5. 収支予算書	11
6. 寄付金 募集要項	12
7. 各種広告 募集要項	13
I. プログラム抄録集広告、	
II. 大会ホームページバナー広告	
III. 会場内スポット広告、 IV. 大会参加証広告	
V. 幕間スライド・動画広告、VI. オンデマンド広告	
8. 企業展示 募集要項（書籍販売を含む）	18
9. 協賛セミナー 募集要項	19
10. 各種広告の申し込みおよびお支払いについて	20

1. 【大会趣旨】

テーマ：「総合知を推進する臨床技能　－社会的課題の解決を目指す－」

2025 年は日本理学療法士協会にとって節目の年です。翌年の 2026 年は日本理学療法士協会が誕生して 60 周年となり、2025 年は 60 年目、人間で言うところの還暦を迎えます。その節目にあたり、世界理学療法連盟学会 2025 を日本に誘致、そして連続して第 60 回日本理学療法学会学術研修大会開催を実現することができました。

近年、我が国の科学技術やイノベーションが、世界と伍していくためには、「あらゆる分野の知見を総合的に活用して社会の諸課題への的確な対応を図る」ことが不可欠と言われています。その手段として「総合知」を活用するという考え方が内閣府から提唱されています。「総合知」とは、多様な「知」が集い、新たな価値を創出する「知の活力」を生むことです。多様な「知」が集うとは、属する組織の「矩」を超え、専門領域の枠にとらわれない多様な「知」が集うという事です。そして、新たな価値を創出するとは、安全・安心の確保と well-being の最大化に向けた未来像を描き、科学技術・イノベーションの成果の社会実装に向けた具体的な手段も見出し、社会の変革ももたらすこととなります。

今回、世界理学療法連盟の歴史上、学会とホスト国の研修イベントを同期で行うことは初のことになります。これはまさしく、世界と日本が伍して、互いの「総合知」を活用し、諸課題の解決により実現したと言っても過言ではないと思います。

さらに本大会では、多様な「知」の 1 つである「理学療法士による臨床技能」を高めることにより「総合知」を推進することに挑む企画に取り組みます。山積している地域共生社会や地域包括ケアシステムの深化・推進に係る諸課題など自らを取り巻く社会的課題はもとより、社会全体の諸課題に理学療法の様々な「知」が集うことで新たな価値が創出され、社会変革の旗手となる理学療法士の誕生が待たれます。そのため、従来の学術研修大会の企画に加え、日本理学療法士協会の「実践知」、日本理学療法学会連合・15 法人学会・5 研究会の「専門知」、他専門職域の「経験知」や様々な世代の「創造知」が集う「場」と「課題設定」「人材育成」の社会実装をこの学術研修大会で試みたいと思います。

最後に、参加された方々が、理学療法の持続可能性や一人ひとりの多様な幸せを真正面から向き合う端緒となり、明日から多様性と包摂を表現できる大会にしたいと考えております。多くの会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

第 60 回日本理学療法学会学術研修大会
大会長 齊藤 秀之

2. 【企画の基本コンセプト】

企画の基本コンセプトを「Connecting The Dots（点と点を繋ぐ）」とし、学術研修大会の根幹をなす理学療法の実践に必要な臨床の基板を押さえながら、日本の理学療法の“今”を捉え、新たな価値創出に向かう培養地として本大会を位置づけます。

1. 6つのコア要素

- 1) WPC（World Physiotherapy Congress 2025:世界理学療法連盟学会）との同時開催
世界基準の思考や課題意識に触れる：基幹シンポジウム、WPC パス（参加費優遇）
- 2) 臨床技能の醸成
研修大会の基盤：テクニカルハンズオン、認定理学療法士プログラム、症例に関するディスカッション
- 3) 理学療法の最前線
国内最高峰の最新情報見本市：日本理学療法学会連合の会員団体である法人学会・研究会ハイライト、理学療法教育の最新動向
- 4) ネットワークの構築
新たな価値を生み出す療法士のネットワーク：社会活動（職能）セッション、Next Generations 企画
- 5) コラボレーション
総合知創出に向けた領域を超えた異業種コラボレーション：複数業界、県士会・世代間コラボレーション
- 6) 全世代型プログラム
すべての理学療法士のための大会：高校生、学生、若年世代のスキルアップ、壮年期の最新情報のスキルアップとリスキリング

2. オンデマンドコンテンツの幅広い構成

現地開催期間のみのプログラムだけでなく、プレ期間の「プレコンテンツ」、研修大会会期の「会場限定コンテンツ」、ポスト期間の「ポストコンテンツ」ならびに現地開催を支える「オンデマンド専用コンテンツ群」まで幅広く構成し、参加者の体験価値を最大化します。

3. 全世代型の企画を展開

高校生や養成校の学生を対象としたプログラムを用意し、日本理学療法士協会の生涯学習に早期曝露できるような仕組みをすることにより、協会の目指すシームレスな理学療法教育の実現を支えます。

4. 大会運営

- 1) 準備委員は全国 8 ブロックより 1 名ずつ選出し（30 代～40 代の代議員、理事、部長など）、全国組織の準備委員会として組織。
- 2) WPC 2025 in Tokyo 閉会当日（5 月 31 日）およびその翌日（6 月 1 日）の 2 日間開催。
- 3) WPC の閉会当日に日本人向けの共通のセッションを企画。
- 4) WPC の閉会とのレセプションを合同で執り行うことにより、参加する日本人が WPC の雰囲気に触れ合う機会を創出。
- 5) 対面中心（最大収容人数 4,282 人）のハイブリッド開催（オンデマンド配信）。
- 6) 参加費（予定）については、対面参加、オンデマンド配信参加共に 会員：8,000 円、非会員：25,000 円、学生無料
- 7) 運営効率化のため、基本的に事前登録制。

3. 【開催概要】

大会名称：第60回日本理学療法学会学術研修大会

テーマ：「総合知を推進する臨床技能 ―社会的課題の解決を目指す―」

会期：2025年5月31日（土）～6月1日（日）

※大会期間の終了後、当該大会に登録した者を対象に一定期間を設けてオンラインデマンド配信を実施する。

会場：東京国際フォーラム

（〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）

主催：公益社団法人 日本理学療法士協会（JPTA）

（〒106-0032 東京都港区六本木七丁目11番10号）

大会長・副大会長・準備委員長・準備委員

大会長	斉藤 秀之	（日本理学療法士協会）
副大会長	大工谷 新一	（北陸大学）
	豊田 輝	（帝京科学大学）
	藤澤 宏幸	（東北文化学園大学）
準備委員長	佐々木 嘉光	（日本理学療法士協会）
副準備委員長	谷口 千明	（日本理学療法士協会）
	岩田 健太郎	（神戸市立医療センター中央市民病院）
事務局長	平島 賢一	（徳島文理大学）
財務部長	犬飼 康人	（新潟医療福祉大学）
総務部	加賀屋 勇氣	（秋田県立循環器・脳脊髄センター）
広報部	竹井 和人	（医療福祉専門学校緑生館）
渉外部	山下 裕太郎	（JA 静岡厚生連 遠州病院）
企画局長	江草 典政	（島根大学医学部附属病院）
運営局長	秋元 健太郎	（札幌溪仁会リハビリテーション病院）

予定参加人数：7,000人（うち現地参加3,000人程度）

4. 【大会プログラム（調整中）】

5月31日（土）（Day 1）									
	14：00	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00	20：00		
WPC共催企画	基幹シンポジウム1 WPC2025 Joint Session 「未来の教育を築く：高度人材育成のためのグローバルスタンダード 理学療法士エントリーレベルの国際標準化」		WPC クロージング	日研 開会式					
エキスパートセッション					ナイトセッション準備			ワークショップ ナイトセッション * エキストラ企画のため希望者のみ参加 【現地開催のみ】	
企画シンポジウム					シンポジウム 協会×会員 私たちはどこに向かっているのか ～生涯学習制度が羅針盤になるために～				
基幹シンポジウム					基幹シンポジウム2 超高齢社会の価値転換に挑む理学療法士のマスタープラン ～ムーンショット目標を見据えて～				
企画シンポジウム					シンポジウム 士会×士会 何を推し進めているのか ～非常識から創り出す職能活動の新しいカタチ～				
コラボレートセッション					シンポジウム 他団体コラボレートセッション 「2040年に向けた日本の在宅医療の推進 ～世界に冠たる訪問理学療法、訪問作業療法、訪問言語聴覚療法の治療効果を目指して～」 ・日本医師会 ・日本リハ医学会 ・リハ専門職協議会				
エキスパートセッション					事例検討 基礎教育セミナー ・症例報告のまとめ方 ・症例報告会の取り組み方				
企画シンポジウム					シンポジウム 養成機関×学生 みんなで考える養成教育の新しいカタチ ～次世代に向かうために教員ができること、学生ができること～ 【現地開催のみ】				
テクニカルセッション （ハンズオン）					参加型研修（ハンズオン） ①近未来の運動器理学療法評価の実践 動作観察と触診、徒手療法を可視化する!!				
テクニカルセッション （ハンズオン）					参加型研修（ハンズオン） ②高度急性期の離床・リハビリテーション				
テクニカルセッション （ハンズオン）					参加型研修（ハンズオン） ③下肢装具の理解と活用のための基本技術				
テクニカルセッション （ハンズオン・参加型研修）					講演 基礎教育セミナー ・物理療法の現場実践のポイント ・機器の導入交渉～活用まで				
					国際事業課主催 フォーラム（別事業）				
コラボレートセッション （貸与型）					シンポジウム コラボレートセッション④ 「動物に対する獣医療と理学療法士の協働の可能性」 ・農林水産省 ・日本獣医師会 ・日本動物リハビリテーション学会 ・日本小動物医療センター				

6月1日（日）(Day 2)															
9：00		10：00		11：00		12：00		13：00		14：00		15：00		16:00	
JPTA重点セッション		講演 「産業保健理学療法の社会実装に向けて」													
エキスパートセッション (聴講型＋演習)		講演＋ケーススタディ 知と実践②(呼吸器理学療法)													
エキスパートセッション (聴講型＋演習)		講演＋ケーススタディ 知と実践③(高度急性期)													
エキスパートセッション (聴講型＋演習)		講演＋ケーススタディ 知と実践①(運動器理学療法)													
プロフェッショナル セッション		講演 社会的価値を生み出す ～全ライフステージを支える理学療法～ ①児童発達支援 ②学校保健とスクールトレーナー ③両立支援と産業理学療法 ④高齢者の就労支援													
コラボレートセッション		講演 「理学療法未承認領域へのチャレンジ」 ・包括的呼吸リハビリテーション ・遠隔心臓リハビリテーション ・外来でのがんのリハビリテーション													
エキスパートセッション (ケースディスカッション)		事例検討 エキスパートから学ぶケースディスカッション(神経理学療法)													
エデュケーション セッション		講演 教育を革新する ①教育をアイデアで革新する ②教育をデジタルで革新する ③時代に合わせて革新する													
テクニカルセッション (ハンズオン)		参加型研修(ハンズオン) ④前庭リハビリテーションの基礎と実践 ～バランス障害・めまい・ふらつきに対して～ 【現地開催のみ】													
		参加型研修(ハンズオン) ⑤循環器疾患のリスク評価と運動処方 — フィジカルアセスメント、フレイル症例検討含む — 【現地開催のみ】													
		参加型研修(ハンズオン) ⑥1on1、コーチングのスキル演習 【現地開催のみ】													
コラボレートセッション		シンポジウム 地域におけるリハビリテーション 栄養・口腔管理の連携													
		講演 「2040年を見据えた目指すべき急性期リハビリテーション ～新たな地域医療構想と診療報酬改訂を踏まえて～」													
		講演＋ケーススタディ 知と実践⑤(循環器理学療法)													
		講演＋ケーススタディ 知と実践⑥(がん)													
		講演＋ケーススタディ 知と実践④(神経理学療法)													
		講演 「スクールトレーナー(ScT)制度が創り出す子ども達の未来」 ・運動器の健康日本協会、 ・文部科学省 ・日本理学療法士協会													
		事例検討 エキスパートから学ぶケースディスカッション(内部障害)													
		講演 「レジデント制度による理学療法士の育成戦略 ～卒前から始まる一貫したOutcome-Based Educationの 実現に向けて～」													
		参加型研修(ハンズオン) ⑦フィジカルアセスメントの基本技術 ～視る・触る・触れるで分かるリハの進め方～ 【現地開催のみ】													
		参加型研修(ハンズオン) ⑧標準的呼吸理学療法手技の実践 【現地開催のみ】													
		参加型研修(ハンズオン) ⑨人材育成とマネジメントのコアスキル 【現地開催のみ】													
		参加型研修(ハンズオン) ⑩脳卒中歩行障害に対する支援技術 【現地開催のみ】													
		講演 こども子育て支援と女性活躍の推進に向けた連携の可能性 ～伴走型支援と産前・産後ケアの拡充～ シンポジウム a basic introduction to OHP: Occupational Health Physiotherapy Practice(産業保健理学療法の実践に関する基礎)													

1) 【シンポジウム】

- ・ 基幹シンポジウム 1 (世界理学療法連盟ジョイントセッション)
教育の未来を築く エントリーレベルの理学療法士教育と生涯学習の世界的教育基準 (調整中)
- ・ 基幹シンポジウム 2 超高齢社会の価値転換に挑む理学療法士のマスタープラン～ムーンショット目標を見据えて～
- ・ 企画シンポジウム 1 [協会×会員] 私たちはどこに向かっているのか
～生涯学習制度が羅針盤になるために～
- ・ 企画シンポジウム 2 [県士会×県士会] 何を描き走っているのか
～非常識から創り出す職能活動の新しいカタチ～
- ・ 企画シンポジウム 3 [養成機関×学生] みんなで考える養成教育の新しいカタチ
～次世代に向かうために教員ができること、学生ができること～

2) 【Expert セッション】

- ・ "知と実践：学びを臨床に活かし、アップデートする方法"
 - ① 神経系領域
 - ② 呼吸系領域
 - ③ 高度急性期領域
 - ④ 運動器領域
 - ⑤ 循環器系領域
 - ⑥ がん関連領域
- ・ 基礎教育セミナー：症例報告のまとめ方、症例報告会の取り組み方
- ・ ケースディスカッション：エキスパートから学ぶケースディスカッション

3) 【Professional セッション】

- ・ ライフステージにおける理学療法
児童発達支援
学校保健とスクールトレーナー
両立支援と産業理学療法
高齢者の就労支援

4) 【Educational セッション】

- ・ 教育を変革する
- ・ レジデント制度による理学療法士の育成戦略
～卒前から始まる一貫した Outcome-Based Education の実現に向けて～

5) 【Collaborate セッション】

- ① 2040 年に向けた日本の在宅医療の推進
～世界に冠たる訪問理学療法、訪問作業療法、訪問言語聴覚療法の治療効果を目指して～
- ② 理学療法未承認領域へのチャレンジ
- ③ スクールトレーナー(ScT) 制度が創り出す子ども達の未来
- ④ 動物に対する物に対する獣医療と理学療法士の協働の可能性
- ⑤ 地域におけるリハビリテーション 栄養・口腔管理の連携
～医療・介護から健康増進 保健予防まで～
- ⑥ こども子育て支援と女性活躍の推進に向けた連携の可能性
～伴奏型支援と産前・産後ケアの拡充～

6) 【Technical セッション】

・基礎教育セミナー

物理療法の現場実践のポイント 機器の導入交渉～活用まで

・ハンズオンセミナー

- ① 近未来の運動器理学療法評価の実践
～動作観察と触診，徒手療法を可視化する！～
- ② 高度急性期の離床・リハビリテーション
- ③ 下肢装具の理解と処方のための基本技術
- ④ 1on1、コーチングのスキル演習
- ⑤ 前庭リハビリテーションの基礎と実践
～バランス障害・めまい・ふらつきに対して～
- ⑥ 循環器疾患のリスク評価と運動処方
～フィジカルアセスメント、フレイル症例検討含む～
- ⑦ フィジカルアセスメントの基本技術
～視る・聴く・触れるで分かるリハの進め方～
- ⑧ 標準的呼吸理学療法手技の実践
- ⑨ 人材育成とマネジメントのコアスキル
- ⑩ 脳卒中歩行障害に対する支援技術

7) 【JPTA 重点セッション】

- ① 産業保健理学療法の社会実装に向けて
- ② 2040 年を見据えた目指すべき急性期リハビリテーション
～新たな地域医療構想と診療報酬改定を踏まえて～

5. 【収支予算書】

(収入)

単位：円

項目	内容	金額
参加費	会員（対面参加）	24,000,000
	非会員（対面参加）	375,000
	会員（オンライン参加）	32,000,000
	非会員（オンライン参加）	375,000
寄付金		3,000,000
協賛	プログラム抄録集広告	3,110,000
	会場会場内スポット広告	200,000
	ストラップ広告	220,000
	大会参加証広告	280,000
	幕間広告	550,000
	オンデマンド広告	1,100,000
	大会ホームページバナー広告	1,400,000
	協賛セミナー	900,000
	企業展示（書籍展示含む）	2,500,000
合計額		70,010,000

(支出)

単位：円

項目	内容	金額
諸謝金	講師謝金、大会準備役員、運営スタッフ日当	8,400,500
旅費交通費	講師、大会準備役員、運営スタッフ交通費	10,161,492
会議費	講師、準備役員、運営スタッフ食事代	771,000
賃借料	会場費、会場備品、同時通訳機材借用費	20,431,939
看板表示費	看板、案内表示	2,750,000
通信運搬費	通信関連、メールアドレス取得・管理費用	665,044
消耗什器備品費用	記念品、事務用品費	1,600,000
印刷製本費	抄録集製作費	1,265,000
委託費	運営・事務業務委託費、HP 管理費、映像関連費、オンデマンド配信費用、ポスター印刷費用、通訳関連費	24,735,480
雑費		1,645,035
合計額		72,425,490

6. 【寄付金 募集要項】

1. 目的

第 60 回日本理学療法学術研修大会開催に関する準備および開催運営資金

2. 目標額

3,000,000 円

3. 寄附金額

金額の設定は特にございません。可能な範囲でご支援をお願い致します。

4. 寄附金申込締切

2025 年 4 月 25 日（金）

5. 寄付金のお申込みについて

本趣意書 20 頁、【各種広告の申し込みおよびお支払いについて】よりお申込み下さい。なお、お支払いについては、申込受付後、担当者様へ請求書を送付させていただきます。

7. 【各種広告 募集要項】

I. プログラム抄録集広告

1. 内容

- 1) 掲載誌名：第 60 回日本理学療法学術研修大会 プログラム抄録集
- 2) 発行日：2025 年 4 月（予定）
- 3) 発行形態：ホームページでの掲載（PDF データ）
- 4) 配布対象：第 60 回日本理学療法学術研修大会参加者
- 5) 抄録サイズ：A4 版・縦（100 頁前後）

2. 広告掲載料および募集数

広告の種類	掲載料（税込）	募集予定数
2 頁目	150,000 円	1 件
3 頁目 1/2 頁	80,000 円	2 件
抄録下部（1 cm×2.5 cm）	5,000 円	100 件
抄録後 1 頁	80,000 円	5 件
抄録後 1/2 頁	50,000 円	10 件
施設広告（医療機関）1 頁	40,000 円	10 件
施設広告（医療機関）1/2 頁	20,000 円	10 件
施設広告（医療機関）1/4 頁	10,000 円	20 件
養成校広告（大学・院、専門学校等）1 頁	60,000 円	5 件
養成校広告（大学・院、専門学校等）1/2 頁	30,000 円	5 件
養成校広告（大学・院、専門学校等）1/4 頁	15,000 円	10 件

3. 広告コンテンツ：

- 1) 原稿の種類：完全版下 PDF（フォント埋め込み済）
- 2) サイズ：1 頁 最大 縦 267mm×横 190mm
1/2 頁 最大 縦 128mm×横 190mm （A5 版横長）
1/4 頁 最大 縦 128mm×横 90mm （A6 版縦長）
- 3) 提出方法：運営事務局（nichiken60@pcojapan.jp）へメールにてご送付下さい。
※掲載順番、余白等のレイアウトは事務局にて調整後に決定いたします。

4. お申し込み 20 頁、各種広告の申し込みフォームからお願い致します。

申込締切：~~2025 年 3 月 14 日（金）~~

→申込締切・原稿提出締切：4 月 25 日（金）まで延長しました。

Ⅱ. 大会ホームページバナー広告

1. 内容

- 1) 掲載場所：第 60 回日本理学療法学術研修大会ホームページ下部。
<https://smartconf.jp/content/nichiken60>
- 2) 掲載方法：バナー掲載、および任意のホームページへのリンクを設定します。
- 3) 掲載期間：データの受領を確認後、本会ホームページに順次掲載いたします。

2. 掲載料および募集件数

バナーサイズ小：50,000 円 10 件
バナーサイズ中：100,000 円 3 件
バナーサイズ大：150,000 円 2 件
動画：150,000 円 2 件（動画広告：HP に 1 分以内の動画貼り付け）

3. 広告コンテンツ

- 1) 原稿の種類：バナー画像は JPEG/PNG としてください。
動画は Windows10 または Windows11 で再生可能なビデオファイル（MP4 形式推奨）のみとします。
- 2) サイズ：小（幅 184×高さ 92px）
中（幅 250×高さ 125px）
大（幅 380×高さ 190px）
動画はフル HD（1920×1080）を上限とします。
- 3) 提出方法：運営事務局（nichiken60@pcojapan.jp）へメールにてご送付下さい。
バナーの場合はリンク先の URL もメールにご記載ください。

4. お申し込み

20 頁、各種広告の申し込みフォームからお願い致します。
申込締切・原稿提出締切：2025 年 4 月 25 日（金）

Ⅲ. 会場内スポット広告

1. 内容：会場内特設コーナーにチラシを設置致します。
2. 費用および募集件数：20,000 円 10 件
3. 広告コンテンツ：配布チラシは A4 サイズ 1 種です。配布物をご準備下さい。
上限は 1 件のお申し込みにつき 300 枚といたします。
4. お申し込み
20 頁、各種広告の申し込みフォームからお願い致します。
申込締切：2025 年 4 月 25 日（金）
5. 送付方法：会場へ直送いただく予定です。後日大会事務局よりご案内いたします。

Ⅳ. 大会参加証広告

1. 内容
対面受講者の参加証下部に広告を掲載します。
(参加証は A6 縦：横 105mm×縦 148mm)
広告スペースは 1 件あたり横 50 mm×縦 40 mm
2. 掲載料および募集件数
70,000 円（税込み） 4 件
3. 広告コンテンツ
 - 1) ファイル形式：JPEG／PNG
 - 2) サイズ：横 236×縦 189 ピクセル 120dpi（推奨）
 - 3) 提出方法：運営事務局（nichiken60@pcojapan.jp）へメールにてご送付下さい。
4. お申し込み
20 頁、各種広告の申し込みフォームからお願い致します。
申込締切：~~2025 年 3 月 21 日（金）~~
→申込締切・原稿提出締切：4 月 25 日（金）まで延長しました。

V. 幕間スライド・動画広告

1. 内容

スライドの静止画もしくはプロモーションの動画を、会期中のセッション間の休憩時間等でリピート上映します。

※掲載順番は事務局にて調整いたします。ご了承ください。

2. 掲載料および募集件数

静止画 30,000 円／1 枠 10 件

動画（15 秒程度） 50,000 円／1 枠 5 件

3. 広告コンテンツ

- 1) 静止画のファイルは PowerPoint にて 16:9 の割合で作成してください。
 - 2) 動画は Windows10 または Windows11 で再生可能なビデオファイル (MP4 形式推奨) のみとします。
 - 3) 動画の解像度はフル HD (1920×1080) を上限とします。
 - 4) 動画の時間は 15 秒程度とします。
 - 5) 提出方法：運営事務局 (nichiken60@pcojapan.jp) へメールにてご送付下さい。
- 注 1) 上記に該当しない場合は事務局に事前にご相談ください。
- 注 2) 上映用コンテンツは事前に主催者の確認が必要となります。

4. お申し込み

20 頁、各種広告の申し込みフォームからお願い致します。

申込締切・原稿提出締切：2025 年 4 月 25 日（金）

VI. オンデマンド広告

1. 内容

スライドの静止画もしくはプロモーションの動画を、開催後のオンデマンド配信内で、セッション開始前後に放映します。

※掲載順番は事務局にて調整いたします。ご了承ください。

2. 掲載費および募集件数

静止画	30,000 円／1 枠	20 件
動画（15 秒）	50,000 円／1 枠	10 件

3. 広告コンテンツ

- 1) 静止画は JPEG もしくは PNG にて 16:9 の割合で作成してください。
- 2) 動画は Windows10 または Windows11 で再生可能なビデオファイル (MP4 形式推奨) のみとします。
- 3) 動画の解像度はフル HD (1920×1080) を上限とします。
- 4) 動画の時間は 15 秒程度とします。
- 5) 提出方法：運営事務局 (nichiken60@pcojapan.jp) へメールにてご送付下さい。

注 1) 上記に該当しない場合は事務局に事前にご相談ください。

注 2) 上映用コンテンツは事前に主催者の確認が必要となります。

4. お申し込み

20 頁、各種広告の申し込みフォームからお願い致します。

申込締切・原稿提出締切：2025 年 4 月 25 日（金）

~~8. 【企業展示 募集要項（書籍販売を含む）】~~

~~1. 出展会場~~

~~—— 第 60 回日本理学療法学会学術研修大会 開催会場（東京国際フォーラム B5 会場）——~~

~~2. 出展料および募集数~~

~~—— 1 小間あたり 200,000 円 —— 11 小間（書籍販売は 1 小間 100,000 円）——~~

~~3. 小間の仕様~~

~~1) バックパネル：W1800×H2100~~

~~2) 展示机：W1800×D600×H700~~

~~3) 社名板：W1200×H200~~

~~4) コンセント（電気使用量含む）~~

~~* 電気工事が必要な場合は別途見積となります。~~

~~* 上記以外の備品は別途見積となります。~~

~~4. お申し込み~~

~~20 頁、各種広告の申し込みフォームからお願い致します。~~

~~申込締切：2025 年 4 月 25 日（金）~~

~~5. その他~~

~~—— 1) 世界理学療法連盟学会との入れ替えの都合上、5/31（土）17:00 以降の搬入になる見込みです~~

~~—— ※1 日目（5/31）は設置のみで展示は 2 日目に限定される可能性もございます（最終調整中）——~~

~~2) 会場側の規則により、①施術の実演、②高額商品の販売等は不可となっております。~~

~~3) 主催者は天災、不可抗力またはやむを得ない事由により、本大会の開催期間および時間を変更、もしくは開催を中止する場合があります。主催者はこれによって生じた損害を補償いたしません。開催を事前に中止した場合には出展料は返金いたしますが、出展者側がそれまでに要した費用は各社の負担となります。~~

~~4) 出展物の管理は各出展者が責任を負うものとし、盗難、紛失等の損害について主催者は補償を含めた一切の責任を負いませんので、各社にて保険に加入するなどの措置をとってください。出展者の行為により事故が発生した場合は、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません~~ **申し込み終了となりました**

~~9. 【協賛セミナー 募集要項】~~

~~1. 内容~~

~~—— 多くの関連団体・企業による研修会を推進します。プレゼンのみならず簡単な機器紹介やハンズオンも可とします。オンデマンド放映用の録画あり。講演時間に応じて登録理学療法士更新（ポイント）、認定専門更新（点）を付与~~

~~会場：東京国際フォーラム D1会場 定員150名~~

~~—— A：6月1日（日）9:00～10:00（60分間）~~

~~—— B：6月1日（日）10:00～11:00（60分間）~~

~~—— C：6月1日（日）11:00～12:00（60分間）~~

~~—— D：6月1日（日）13:00～14:00（60分間）~~

~~—— E：6月1日（日）14:00～15:00（60分間）~~

~~—— F：6月1日（日）15:00～16:00（60分間）~~

~~2. 会場室使用料および募集件数~~

~~1枠（60分間）150,000円（税込み） 6枠~~

~~—— 3枠セット（180分間）400,000円（税込み） 2枠~~

~~3. 会場の設備について~~

~~—— 1) 会場には、プロジェクタとスクリーンを設置しております。それ以外の機器等を活用される場合は、各社でご手配下さい。~~

~~—— 2) コンセントからの延長ケーブルは、各社でご用意ください。~~

~~4. 注意事項~~

~~—— 1) A～C、D～Fは大会プログラム上、180分を1つの共通セッションと位置付けておりますので、プレゼンの内容によってはメインテーマ等のタイトルを付けさせていただく場合があります。また、申し込み数によっては日程、開催時間を調整させていただく場合があります。~~

~~—— 2) 本研修大会参加費以外の別途参加費徴収はお認めしておりません。~~

~~—— 3) 会場貸与によるセミナー内での商品販売や各種勧誘などはおやめ下さい。~~

~~5. 申し込み~~

~~20頁、各種広告の申し込みフォームからお願い致します。~~

~~申込締切：2025年2月23日（日）~~ **申し込み終了となりました**

10. 【各種広告の申し込みおよびお支払いについて】

1. お申込み方法

下記 QR コードまたは URL（本大会 HP の協賛募集ページ）よりアクセスのうえ、ページ内のお申込みフォームより、必要事項をご記入下さい。



【協賛募集ページ：<https://smartconf.jp/content/nichiken60/sponser>】

※お申し込み後の取消は原則として受け付けません

2. 支払い方法

料金振込：お申込後、大会事務局よりご請求書をお送りいたします。（領収書の発行は省略させていただきます）。

※振込手数料は貴社にてご負担お願いいたします。

3. 賛助会員の特典について

賛助会員の企業・団体の方は特典により、料金の減額がございます。

特典 1	機器展示	1 コマ目が半額に減額、参加費 2 名分が無料
特典 2	広告掲載	広告（※）が半額に減額 ※：抄録、ホームページバナー、会場内スポット、大会参加証広告、幕間スライド・動画広告、オンデマンド広告

特典 1・特典 2 の両方をお申し込みされる場合、どちらの特典を利用するかお申し込みフォームにて記入をお願いいたします。

（いずれかの特典の場合は、そちらの方で減額適用をいたします。）

< 注意点 >

- ・機器展示、書籍展示に複数のコマを申し込みする場合、最初の 1 コマ目のみ半額です。
- ・広告掲載の枠内で複数申込する場合はすべて半額です。
※例：「抄録」と「ホームページバナー」を申込した場合は、各費用が半額です。
- ・会場貸出および寄付金は上記特典には該当いたしません。

【賛助会員特典】

<https://www.japanpt.or.jp/supportingmembers/>

